

## 着任のあいさつ

多くの卒業生や地域の皆さまに見守られながら豊かな歴史と伝統を育んできた大井西中学校に着任致しました山崎祐一です。生徒や教職員、保護者や地域の皆さまから一日も早く信頼される校長となれるように地域を知り、先人の優れた実践や考え方を学びながら、日々精進してまいります。

着任に当たり、改めて自分自身に言い聞かせていることがあります。それは生徒でも教職員でも保護者でも地域の皆さまでも誰もが心の幸せを求めて生きています。しかし時に人間関係で心をすり減らしたり、新たな知識や情報に右往左往したり、将来に不安を抱いたり、人と比較して自分自身を追い詰めたりと穏やかで幸せな生活を送ることが難しい時代になりました。そんな時代だからこそ何かあったときの的確な判断ができ、常に心を安定させることができる自分になることが大切だと思っています。この問題は真っ先に自分が詫びなくてはいけないことなのか、今は我慢する時期なのか、ここは自分の意見を主張すべき時なのかという判断がその場その場で的確に判断できる自分であるかということです。過信や傲慢な気持ちを持つことなく、自分の欠けている点を冷静に見つめ、誰とでも協力・協調するところに人は幸せを得られると確信しています。そのために本校に係る全ての人との出会いを大切に心をつなげてまいります。花の種類が違えば、色も大きさも咲く時期も違います。私たちはお互いに存在価値を認め、活かし合わねばなりません。人は誰でも世の中に役立つ力を持っています。心の幸せとは、自分一人では為し得ないものと心に言い聞かせています。

「あの生徒は役に立たない」「あの生徒はだめだ」「あの生徒は力がない」・・・という言葉が聞こえる学校は好きではありません。私たち大井西中学校の教職員にとって究極の心の幸せとは、物事が自分の思い通りになることではありません。自分の存在が活きて、生徒や保護者や地域の皆さまから感謝され、お互いに支え合う豊かな信頼関係の中から心の幸せは生まれるものだと信じています。どこまでも心を大切に思う学校経営を貫いてまいります。

私は本校の教育活動を通して、生徒や教職員、保護者や地域の皆さまと信頼の絆を結びながら互いに感謝・支え合う関係を一層築いていきたいと願っています。そのためにも「時を守り、場を清め、礼を尽くす温かな大井西中学校づくり」に全教職員をあげて取り組んでまいります。いつでも保護者や地域の皆さまが、もう一度本校に足を運びたいと思っていただけるような温かい学校でありたいと願っています。これからも大井西中学校は、人や物の心を大切にしながら調和のあるバランスのとれた子どもたちを育ててまいります。笑顔溢れる温かな学校づくりに一層のご指導、ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。

平成29年4月3日

校長 山崎 祐一